

令和4年第4回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

| 発言 順位 | 議席 番号 | 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 要 旨 |
|----------|----------|---------|---|---|
| 1 | 2 | 坂 本 達 夫 | <p>1 本庁舎の建て替えについて</p> <p>2 駅西口駐輪場について</p> <p>3 浸水問題について</p> <p>4 近所の避難場所について</p> <p>5 惣新田幸手線バイパスの説明 会について</p> | <p>(1) 本庁舎は倒壊の危険から市民、職員の命を守るため、速やかに取り壊すべきと考えますが、市長の考えを伺う。</p> <p>(2) 進む高齢化、人口減少のため、財源が見込めない中で、本庁舎は建設せず、その機能を現存するウエルス幸手などへ移転すべきと考えますが、市長の考えを伺う。</p> <p>(3) 次の世代には、次の世代が活用する財産を残し、負の遺産は極力残さないという方針について、市長の考えを伺う。</p> <p>(1) 駅西口周辺に駐輪場設置の要望について市長に伺う。</p> <p>(1) 下川崎地内に水門の設置について伺う。</p> <p>(2) 東3丁目地内の浸水について伺う。</p> <p>(1) 洪水時、足に障害のある方、車椅子使用の方の避難場所について伺う。</p> <p>(1) 11月13日の説明会の内容を伺う。</p> |

| | | | | |
|---|---|--------|---|--|
| 2 | 4 | 小林 英雄 | 1 幸手市民まつり・県営権現堂公園 2 号公園について | <p>(1) 市民まつりを県営権現堂公園 2 号公園で行った経緯について伺う。</p> <p>(2) 今回初めて市民まつりを県営権現堂公園 2 号公園で行ったが、会場、駐車場、シャトルバス、公園内入場、ブース等に関して市民、来場者から聞かれた指摘、意見について伺う。</p> <p>(3) 県営権現堂公園 2 号公園の管理は、どのようになっているのか、また、今後どのようになるのか伺う。</p> |
| 3 | 1 | 四本 奈緒美 | 1 子育て支援について 2 子宮頸がん予防ワクチン接種と帯状疱疹予防ワクチン接種について | <p>(1) 幸手市における妊娠・出産・育児の支援について伺う。</p> <p>(2) 幸手市における過去 3 年間の児童虐待の相談対応件数と内容別件数について伺う。</p> <p>(3) 子ども家庭総合支援拠点の運営状況について伺う。</p> <p>(4) 産婦健康診査の受診状況について伺う。</p> <p>(5) 要支援となる特定妊婦の判断と支援について伺う。</p> <p>(6) 出産後の母体のケアと新生児のケア、育児支援と生活支援のための訪問支援が必要と考えるがいかがかを伺う。</p> <p>(1) 本年 4 月より積極的勧奨が再開され、定期接種がされている子宮頸がん予防ワクチン接種（HPV ワクチン接種）の接種状況について、通常の対象者とキャッチアップの対象者別に伺う。</p> |

| | | | | |
|--|--|--|------------------------------|---|
| | | | <p>3 田んぼダムによる防災・減災対策について</p> | <p>(2) 子宮頸がんを予防する「9価HPVワクチン・シルガード9」を、令和5年度4月から定期接種を開始する準備を進めているとの厚生労働省の発表があった。幸手市が現在使用のサーバリックス（2価）とガーダシル（4価）に加えてシルガード9（9価）の使用についての見解を伺う。</p> <p>(3) 帯状疱疹は50代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が帯状疱疹に罹患すると言われている。高齢化に伴い患者数は増加し、症状は水ぶくれと神経に沿った激しい痛み、帯状疱疹後神経痛や失明、難聴などの多くの合併症により後遺症に苦しむ病気である。幸手市における罹患者数と帯状疱疹についての認識を伺う。</p> <p>(4) 帯状疱疹の予防には、ワクチンの接種が有効と考えるがいかがかを伺う。</p> <p>(5) 任意接種である高額な帯状疱疹のワクチン接種に、公費助成が必要と考えるがいかがかを伺う。</p> <p>(1) 幸手市の今年度の内水被害の状況を伺う。</p> <p>(2) 幸手市における内水被害軽減の対策を伺う。</p> <p>(3) 令和2年12月議会において「田んぼダムの有効性と設置について」を一般質問した際、「他の地域での導入事例、効果等を研究して判断。」との答弁があった。他自治体の導入事例、効果等の研究と判断の結果について伺う。</p> |
|--|--|--|------------------------------|---|

| | | | | |
|---|---|------|-----------------------|--|
| | | | | <p>(4) 同じく「幸手市内の水田において導入した場合の効果検証を行う必要がある。」との答弁があった。どのような効果検証を行ったのか結果を伺う。</p> <p>(5) プロジェクトチームを設置し、田んぼダムによる内水被害対策を推進するべきと考えるがいかがかを伺う。</p> |
| 4 | 9 | 小林啓子 | 1 性の多様性を尊重した社会づくりについて | <p>令和2年第1回定例議会においてLGBTについて一般質問をした。パートナーシップ制度については、昨年までに大阪、茨城、群馬県をはじめ102以上の自治体で導入がされ、現在も全国の自治体で導入に向けて取り組んでいる。</p> <p>また埼玉県では今年7月より「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」が施行されている。</p> <p>(1) 現在の幸手市のパートナーシップ制度の導入に向けての考えを伺う。</p> <p>(2) 東京都においては、11月よりパートナーシップ制度を開始し、全国で初めて申請から受理証明書の発行までオンラインによる手続きが導入された。幸手市としても今後、オンライン申請に向けて取り組んでいくことが必要と考える。幸手市としての考えを伺う。</p> <p>(3) 現在の、市内小中学校での性の多様性を尊重する教育について伺う。</p> <p>(4) 市内中学校のジェンダーレス制服の導入について伺う。</p> <p>(5) 性の多様性に関して市民に理解を深めてもらうための必要な啓発について、幸手市としての考えを伺う。</p> |

| | | | | |
|---|-----|-------|----------------------------|---|
| | | | 2 電子図書館（電子書籍貸出サービス）について伺う。 | <p>近年、電子図書館の導入が急速に進んでおり、スマートフォンやタブレット端末で読むことができる電子書籍の貸出サービスが注目されている。</p> <p>(1) 市の年間の図書館利用者数を伺う。</p> <p>(2) 電子書籍貸出サービスの導入によって、時間・交通の便などにより図書館に行きにくい人でも本の貸出を利用することができる。また、読み上げ機能があったり字の大きさを調節することもできる。貸出サービスの導入について伺う。</p> |
| 5 | 7 | 本田 謡子 | 1 防災について | <p>(1) 「利根川上流域大規模氾濫に関する減災対策協議会」の概要を伺う。</p> <p>(2) 上記協議会、令和4年5月26日WEB開催の資料（概ね5年で実施する取組）では、河川氾濫時の浸水深や避難所等を示した看板の公共施設や電柱等への設置について、実施済（完了）となっているが、現在も変化はないのかを伺う。</p> <p>(3) 電柱に示されたカスリーン台風による利根川の氾濫時の水位等が、突然一斉に無くなってしまったことについてご存知かを伺う。</p> <p>(4) これからの防災を考えての幸手市の対応を市長に伺う。</p> |
| 6 | 1 2 | 藤 沼 貢 | 1 人口減少問題について | <p>(1) 人口問題を議論するための民間の協議会の方向性について伺う。</p> <p>(2) 駅西口開発に企業の進出を促すよう提案したがその後の動向はいかがか伺う。</p> |

| | | | | |
|---|----|------|--|--|
| 7 | 13 | 青木章 | <p>1 ふるさと納税について</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について</p> | <p>(1) ふるさと納税の受け入れ納税額の推移について (過去5年分書面にて、お願いします。)</p> <p>(2) ふるさと納税返礼品の内容について</p> <p>(3) ふるさと納税PR等の経費について</p> <p>(4) 幸手市民の他市へのふるさと納税額の推移について (過去5年分書面にて、お願いします。)</p> <p>(1) 令和4年度、現在までの内示額と交付額について</p> <p>(2) 予算化された主な事業内容と執行状況について</p> <p>(3) 事業に対する市民の反響と評価について</p> <p>(4) 臨時議会以降の交付金について</p> |
| 8 | 10 | 松田雅代 | <p>1 新型コロナウイルス感染症に係る学級閉鎖等による学び・学力保障への影響について</p> | <p>新型コロナウイルス感染症が未だ終息を見ない中、学級閉鎖や学年閉鎖となる学校が全国的に広がっている。文部科学省が今年11月1日時点でまとめた「新型コロナウイルス感染症の影響による公立学校臨時休業状況調査」によると、埼玉県内で特定の学級・学年の臨時休業を行った小学校は54校(6.8%)、中学校は35校(8.5%)。学校全体の臨時休業を行った小中学校はゼロと報告されている。</p> <p>(1) 市内小中学校における臨時休業(学級・学年・学校)の今年度の実施状況を伺う。</p> |

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | <p>2 入間市との連携交流協定の今後の取り組みについて</p> <p>3 職員の適正配置・組織の統廃合について</p> | <p>(2) 学級や学年閉鎖により、授業時間の確保や補習・宿題など学習者および教職員・家庭への負担、学力保障など学校生活や教科履修への影響が懸念されるが、特に、学び・学力保障に関する市教育委員会の対応、学校の取り組み状況を伺う。</p> <p>(3) 学期末、学年末に向けた今後の対応を伺う。</p> <p>去る10月30日、圏央道の東西玄関口となる幸手市と入間市両市間にて連携交流協定が結ばれたことは大変喜ばしく、今後の取り組みに期待するものであるが、この連携を市民の実り、市の発展につなげていくには、取り組みの継続性と毎年進化・深化する仕掛けなどが企図された「事業構想」と「初年度の仕組み化」が肝要と考える。</p> <p>(1) 連携交流の内容は多岐にわたるが、どのような構想、戦略で進めていくのか。</p> <p>(2) 今後の当市の取り組み体制・双方の窓口となる所管課とその連携体制を伺う。</p> <p>(3) 来年度の取り組みを伺う。</p> <p>先日、ある市民の方が幸手市役所に問い合わせようとしたら、部課数が多く、「本件はいったいどこが所管しているのか」とびっくり、驚愕、啞然としたとのお話をいただいた。この例が示す論点は、市民にとって、部課名と予算や事業名、すなわち、市民サービスが関連づけられないということである。折しも、今年6月に第6次総合振興計画後期基本計画策定のための職員意識調査が実施されている。その結果報告書を見ると、総合振興計画の施策の課題解決に向けた取り組みを問う設問に対して、</p> |
|--|--|--|--|--|

| | | | | |
|---|----|-------|---|---|
| | | | | <p>「職員の適正配置・組織の統廃合を行い組織体制を整える」との回答が回答者の29.6%（81人）に及んでいることが分かった。</p> <p>(1) 市民の声、職員意識調査の回答を政策部門はどのように受け止めるか。</p> <p>(2) 職員意識調査の回答の真意をさらに深く調査・分析するアプローチは行ったか。</p> <p>(3) 市民の側からも、事業の施行者である職員の側からも機構改革が求められていることを踏まえ、今後、この課題にどのように取り組んでいくか伺う。</p> |
| 9 | 15 | 大平 泰二 | <p>1 新型コロナウイルス、インフルエンザ感染症対策</p> <p>2 治水対策</p> | <p>以下の内容について伺います。</p> <p>(1) 当市における第1波から現在（第8波）までの感染の現状分析及び特徴点について（資料提出）</p> <p>(2) ワクチン接種の状況と今後の対策について（資料提出）</p> <p>(3) 市民に対する感染防止対策の徹底について</p> <p>(4) インフルエンザワクチン接種自己負担額軽減について</p> <p>以下の内容について伺います。</p> <p>(1) 大中落し牛村病院前架け橋による川幅狭窄で上流下流の水位差発生の確認方法について。9月議会以降の進捗状況について</p> |

| | | | | |
|----|----|-----------|--|---|
| 10 | 8 | 小 河 原 浩 和 | <p>1 幸手市における買い物弱者救済のため、スーパーマーケット等との協定のもと、移動販売車導入を提案するが所見を伺う</p> <p>2 吉田幼稚園跡地・備品の活用について伺う</p> <p>3 子育て支援の充実について伺う</p> | <p>(1) 現在、幸手市の買い物弱者をどうとらえているか伺う。</p> <p>(2) 近隣自治体の現状はどうなっているか伺う。</p> <p>(3) 移動販売車導入に向けて課題や問題点、また、それらをクリアするための方策は有るのか伺う。</p> <p>(4) 買い物弱者救済のみならず、高齢者の安否確認や引きこもり防止など地域のコミュニティの形成や介護予防にもつながると思うが市長の所見を伺う。</p> <p>(1) 早期に実施するとした地域住民の意見聴取の現状について伺う。</p> <p>(2) 駅や公共施設でのピアノの活用の実現状況について伺う。</p> <p>(3) 跡地活用プロジェクト会議の開催と今後のスケジュールについて伺う。</p> <p>(4) 魅力的な跡地利用について市長の考えを伺う。</p> <p>(1) 過密している放課後児童クラブの解消について再度伺う。</p> <p>(2) 子ども家庭センターの設置義務に対する市長の政治姿勢を伺う。</p> |
| 11 | 11 | 木 村 治 夫 | 1 安心安全対策について | (1) 子どもやお年寄りなど歩行者の安全確保に重点を置いた実態に即した道路整備状況について伺います。 |

| | | | | |
|-----|---|--------|---|---|
| | | | <p>2 権現堂堤の観光シーズンの渋滞解消と新たな公共交通の整備について</p> <p>3 幸手駅西口土地区画整理事業について</p> | <p>(2) 市民の交通安全の確保の観点から、市道、県道、国道の危険箇所等の改善状況と今後の対応について伺います。</p> <p>(1) 来年、実施予想される桜まつり時期の渋滞対策について伺います。</p> <p>(2) 渋滞解消対策として、市の具体的対応は考えているのか伺います。</p> <p>(3) 仮称「幸手権現堂公園駅」設置等の進捗状況について市長に伺います。</p> <p>(1) 現在の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 市として、西口駅周辺に今後、仮称市民交流施設設置の考えはあるか、市長に伺います。</p> |
| 1 2 | 5 | 枝久保喜八郎 | <p>1 帯状疱疹予防ワクチン接種について</p> <p>2 教育問題について</p> | <p>(1) 幸手市としての現状認識について伺います。</p> <p>(2) 高齢者福祉の在り方として、公的支援の展望かつ可能性について見解を伺います。</p> <p>(1) 不登校児童の支援対策について伺います。</p> <p>(2) 小中校別の学力の現状認識と課題について伺います。</p> <p>(3) 統廃合等学校改革の進捗状況と課題について伺います。</p> |

| | | | | |
|----|---|-------|---|---|
| | | | 3 幸手中央地区産業団地の拡充について | <p>(1) 市が描く構想について市長に伺います。</p> <p>(2) 県企業局との折衝協議の現状について副市長に伺います。</p> |
| 13 | 3 | 海老沼隆夫 | <p>1 新型コロナウイルス感染状況とワクチンの接種計画について</p> <p>2 危険な県道・市道について</p> <p>3 市民人口減少防止対策等について</p> | <p>(1) 新型コロナウイルス感染の件で、前回、6・7・8月が64人、937人、1,741人と激しかったが、市の広報効果で、市民の気の緩みはなくなり、市民一人ひとりが自己対策を考え、ワクチン接種も進み、コロナ感染者は減少して来たと思われるが、現状と今後の広報・接種計画などを伺う。</p> <p>(1) 天神橋手前の県道惣新田幸手線、外側線が県の扱いで線引きされて以前よりははるかに走行がしやすくなった訳ですが、対して公安担当と伺ったセンターラインの線引きは、引き続き求めて行くとの答弁でしたが、進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 市道1-1号線第二浄水場前から東中学校そばを通過して、県道下吉羽幸手線との交差点手前の急な右カーブ、外側線の線引きだけは早期にとの答弁でしたが、進捗状況を伺います。</p> <p>(3) 繰り返しになりますが、八代小南側の雑木に覆いつくされた家、交通の妨げにはならないとしても、何かの折には大変危険を伴うと考えますが、何か対策を考えているのかを伺います。住民との話し合い中とのことでしたが、住民が出来ないのであれば、市での撤去整備は困難か伺う。</p> <p>幸手市民の減少を防止し、新たな市民を受け入れるために伺います。</p> <p>(1) 他市町村から栄団地を含めて幸手市に転入してきた場合には、例</p> |

| | | | | |
|--|--|--|---------------------------|---|
| | | | <p>4 市民の足・循環バスの運行について</p> | <p>例えば40歳未満の夫婦世帯には転入費用の5%以上30万円未満の支援を行うとの答弁を頂きましたが、申請は前回の答弁時では2件のみとのことでした。答弁にも有りましたが、幸手市からの転入者への大きな支援活動の広報活動がホームページや東武動物公園駅、杉戸高野台駅へのパンフレットの設置だけでは不足と考えられますが、その後他に新たな広報対策は出来たのか伺います。</p> <p>(2) 私も40年前に幸手団地に越して来て、幸手町の住民になりましたのですが、幸手団地に約3,000世帯、約10,000人近くが転入、幸手町の住民が増加して幸手市になりました。私も含めて皆働き盛りで、その多くが幸手駅から首都圏に通い早朝から深夜まで働き、幸手に町民税・市民税を納めて来ました。勿論当時は幸手団地の5階へ上るのも全く苦では有りませんでした。しかし今はその多くが定年退職となり、高齢化し、5階までの上り下りは大変苦痛ですし、危険でも有ります。これまでの繰り返しの質問になりますが、幸手団地へのエレベーターの設置を、市からUR都市機構と交渉を続け求め続けて頂いて来た訳ですが、地盤の調査がコロナの影響で中止・延期になるとかでした。その後も市側からUR都市機構へ話し合いを設けて頂いていると思いますが、その後の進捗状況を伺います。</p> <p>(1) 市内循環バス運行について、利用する市民からのアンケートで、本数が少ない、反対周りが無いので、隣の箇所に行くのも乗っている時間が長くなるなどの苦情・意見などが届いていた訳で、やはり何等かの改善が必要と考えるが、その後の対策を改めて伺います。</p> |
|--|--|--|---------------------------|---|

| | | | | |
|-----|-----|---------|---------------------------|---|
| | | | 5 予想される災害対策等について | (1) 以前にひまわり幼稚園まわりの側溝の汚泥掘削を実施して頂き、その後冠水がなくなり、大雨予想の時などにも土のうなどの心配がなくなり、近所のご家庭からも大変生活しやすくなったと感謝されております。その時にも市側からすすめられていたのですが、東埼玉病院から北側の幸手団地周回道路外側の側溝の汚泥の掘削、側溝両側の地盤が高いので冠水の恐れは先ず無いのですが、汚泥の上にカンやビン他ゴミを投げ込まれて、環境にも衛生にも良くないと思いますので、掘削の計画をお願い致します。 |
| 1 4 | 1 4 | 武 藤 壽 男 | 1 総合教育会議と学校の適正配置について市長に伺う | (1) 総合教育会議の目的について伺う。 (2) 市長に就任以来の開催状況について伺う。 ア 何回くらいか イ 付議事項はどのような議題か (3) 学校設置者としての市長への要望、意見等の状況について伺う。 (4) 児童、生徒数の減少に伴う、小、中学校の適正配置に対する市長の方針は示されたのか伺う。 (5) 学校の適正配置は、市の街づくりとの整合性を図りながら将来を見通しての政策であり、庁内での議論集約はどのようになされているのか伺う。 (6) 市長の学校適正配置に対する方針と目標を伺う |

| | | | | |
|--|--|--|--|---|
| | | | <p>2 アライグマ、ハクビシン等の鳥獣被害等について</p> <p>3 市と各種団体との意見交換等について</p> | <p>(1) 本市の今日までの被害状況について伺う。 ア 農作物の被害状況 イ 生活環境被害の状況</p> <p>(2) 本市に於ける生息状況について伺う。</p> <p>(3) 第4次埼玉県アライグマ防除実施計画の内容について伺う。</p> <p>(4) 計画の中での市の役割を伺う。</p> <p>(5) 現在の捕獲の状況について伺う。</p> <p>(6) 具体的なアライグマ、ハクビシン、タヌキ等の市の防除対策を伺う。</p> <p>(7) 外来生物であるジャンボタニシの生息状況と市の防除対策について伺う。</p> <p>(1) 農協、商工会、医師会等、文化団体、スポーツ団体、社会教育団体など各種団体との意見交換等は、市長はどの様になされているのか伺う。</p> |
|--|--|--|--|---|